

平成25年度 公益財団法人 音楽文化創造 事業報告

当財団は、平成6年に制定された「音楽文化の振興のための学習環境の整備に関する法律」(略称:音楽振興法)の趣旨に基づき、音楽に関する文化活動を幅広く振興すると共に、生涯学習の一環としての音楽学習の活性化を図り、わが国の音楽文化の発展と音楽を通じた国際音楽の促進に寄与することを目的としています。平成25年度上期はこの目的に沿って事業を展開しました。

【公益目的事業】

1.音楽に関する国内外の協議会、講演会等の開催及びその開催のための協力

音楽振興法推進の精神に基づき、全国各地域の音楽文化振興と生涯学習を普及推進して行くことを目的に「FORUM in 国際音楽の日 首都圏 2013」を開催しました。

<日程> 平成25年10月1日(火)、10月2日(水)

<会場> ヤマハエレクトーンシティー渋谷、ヤマハホール

<主催> 公益財団法人音楽文化創造

<協力> 生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・東京、神奈川、千葉、埼玉

<主管> FORUM in 国際音楽の日 首都圏 2013実行委員会

<後援> 文化庁、文化芸術振興議員連盟、全国楽器協会、ヤマハミュージックジャパン

<内容> 10月1日(火)研究会

・生涯音楽学習指導員研究会ネットワークより4つの研究発表

・ワークショップ1.歌手 岡崎裕美氏による「みんな笑顔・音楽の魔法」

・ワークショップ2.パーカショニスト 石川武氏による

「新コミュニケーションミュージック・ドラムサークル」

・ゴスペル体験

10月2日(水)協議会

・講演 ピアニスト 仲道郁代氏 「音楽が出来ること」

・シンポジウム「地域の連携で生涯音楽学習をつくる」

コーディネーター:埼玉大学八木正一教授

パネラー :公益財団法人横浜市芸術文化振興財団横浜みなとみらいホール

中村 牧総支配人

立川市教育委員会前教育長、明星大学澤利夫准教授

生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク全国副代表 勝又訓子

<参加実績>214名(うち生涯学習音楽指導員数:173名)

2.「国際音楽の日」の普及のための事業、その他音楽を通じた国内外の文化交流事業の実施

「国際音楽の日」の普及と地域の音楽振興のため、自治体や音楽団体と連携して「国際音楽の日記念コンサート」等を実施しました。

実施総数:11地区13事業

- ・愛知 8月24日(土) 第8回「国際音楽の日みゅーじっくフェスティバル」～洋楽と邦楽のコラボレーション
【名古屋市名東文化小劇場】
- ・奈良 9月1日(日) なら・トレド 古都 フェスタ 【学園前ホール】
- ・兵庫 9月8日(日) 「国際音楽の日」記念コンサート あなたもわたしもはれ舞台
【大手前大学フォーラムホール】
- ・栃木 9月～10月 日光田母沢御用邸記念公園「秋の音楽祭」【日光田母沢御用邸】
- ・栃木10月6日(日) 第9回学生邦楽フェスティバル【宇都宮市文化会館小ホール】
- ・大阪10月14日(祝) 国際音楽の日 ネットワーク・大阪10周年記念コンサート【サンスクエアホール】
- ・大阪10月27日(日) 国際音楽の日記念コンサート 【大阪市立総合生涯学習センター】
- ・茨城11月9日(土) 第3回国際音楽の日コンサート in とりで～ ピアノジャック～が取手をジャック
【取手市民会館】
- ・千葉12月1日(日) 第7回国際音楽の日記念 おんがっくこフェスティバル千葉
【千葉県南総文化ホール大ホール】
- ・山口12月1日(日) 生きるPART VII 【山陽小野田市文化会館大ホール】
- ・静岡12月8日(日) 国際音楽の日記念 浜松子ども音楽フェスティバル
【浜松市浜北文化センター大ホール】
- ・新潟12月15日(日) 国際音楽の日記念コンサート～冬のゆめ花火～
【長岡リリックホールコンサートホール】
- ・神奈川12月25日(水) 国際音楽の日チャペルコンサート 音楽で繋がるクリスマス
【グランドビクトリア湘南】

3.音楽学習に関する指導員の養成プログラムの開発及び実施

全国各地の音楽学習や音楽活動の活性化を図るため、人材を育成するプログラムを開発し、音楽指導者を対象に生涯学習に視点をおいた講習会C,B&A級を実施し、「生涯学習音楽指導員」の資格を認定しました。認定した指導員に対し音楽知識教養を深めると共に、指導法研鑽のための講座も実施致しました。また地域の音楽文化振興を図るために一般の音楽愛好家、音楽指導者へも受講できる機会を与えました。

(1) 生涯学習音楽指導員養成講習会

① C級&B級講習会

<実施日程> 第1回目 平成25年 8月9日(金)～11日(日)
第2回目 平成26年 3月7日(金)～ 9日(日)

<会場> 東京学芸大学 小金井キャンパス

<受講者数> 第1回目 C級 47名(前年52名) B級 16名(前年20名) 計 63名(前年72名)
第2回目 C級 39名(前年50名) B級 16名(前年20名) 計 55名(前年70名)

<資格認定者数> C級 43名(前年42名) B級 20名(前年11名) 計 63名(前年53名)

②A級講習会

<実施日程> 第1回目 平成25年 10月19日(土)～20日(日)
第2回目 平成26年 1月18日(土)～19日(日)

<会場> エレクトーンシティー渋谷

<受講者数> 第1回目 20名(前回 18名)
第2回目 20名(前回 17名)

③指導者資格認定累計数 1792名 内 C級1042名、B級657名、A級93名

(2) 講座

生涯学習音楽指導員の資質向上と地域の音楽愛好家、音楽指導者も対象とした「オープン講座」と、「自主講座」を実施し支援致しました。

<実施期間> 平成25年4月～平成26年3月
<会場> 全国の生涯学習センターなどの公共施設等
<実施講座> 計18エリア 33講座
<受講者数> 計608名(生涯学習音楽指導員390名、一般218名)
<講座内容> ・唱歌、童謡の誕生と展開
・息、声を届けよう～息・声・身体
・楽しい音楽指導のコツとアイデア
・マイスター訪問「三味線を楽しもう」お話と演奏
・歌舞伎の三味線音楽について知ろう
・音楽を20倍楽しくするお話のネタ アラカルト
・音楽指導者のためのやり直しミュージシャン・シップ
・音楽の正体に迫る楽しい音楽指導のアイデア
・ホントによくわかる西洋音楽史
・知っているようで知らない学習指導要領
・ところをつかむ話のコツ
・リコーダ講習会
・みんなで楽しめるサクソフォンクリニック
・手創りパンフルート作成&吹いてみよう
・世界音楽史～西洋・東洋～
他

4. 音楽に関する学習成果の評価システムの開発及び実施

子どもから成人までの一般音楽愛好者、学習者、指導者を対象に、音楽に関する学習成果を音楽の知識、能力に応じて評価する音楽検定を開発、推進してきた。平成26年度は休止するが、今後、新たな時代に対応した事業の在り方、新システムの検討を進めています。

5. 生涯学習音楽指導員の地域活動の推進への協力

生涯学習音楽指導員は、地域における生涯音楽学習や文化振興の一層の広がりを促進する事を目的に音楽普及活動推進への協力を行っています。本年度は下記の活動を中心に実施致しました。

平成25年度「子どもゆめ基金」を活用した子ども対象の指導活動

- < タイトル > 音楽を活用した地域における子どもゆめ体験
- < 実施期間 > 平成25年5月～平成26年3月
- < 会場 > 学校、公民館等の公共施設
- < 実施県・会場 > 計24県 24会場
- < 開催回数 > 計152回
- < 受講者数 > 3,458名 (平均 1回22名)
- < 内容と開催地区 >
 - ・津軽の伝統音楽による子どもゆめ体験(青森県 弘前市)
 - ・異学年交流による音楽サークル体験(宮城県 仙台市)
 - ・親子で遊んでリミック体験(茨城県 つくば市)
 - ・バラエティー豊かな音楽体験活動(栃木県 宇都宮市)
 - ・ボディーパーカッションの体験活動(群馬県 高崎市)
 - ・箏和くわく体験(埼玉県 熊谷市)
 - ・音楽を活用した楽器体験による地域子ども居場所づくり(新潟県 長岡市)
 - ・わいわい子ども音楽セミナー(神奈川県 横浜市)
 - ・伝統音楽と茶道の体験活動(静岡県 浜松市)
 - ・音楽と仲間づくりの体験活動(長野県 長野市)
 - ・音・遊・友 あつと驚く！ミュージカル体験活動(愛知県 みよし市)
 - ・わくわく音楽の体験活動(福井県 坂井市)
 - ・生演奏に合わせて歌い・リズムを感じ、生演奏の素晴らしさ、楽しさの体験活動
(岐阜県 多治見市)
 - ・絵本 de コンサート体験(滋賀県 長浜市)
 - ・東っ子Bllianteクラブ～音楽仲間づくり体験活動(京都府 京田辺市)
 - ・響かせよう！ベルの体験(大阪府 堺市)
 - ・箏とミュージックベルの体験(奈良県 西部地区)
 - ・ヴァイオリン・カホンの体験活動(兵庫県 西宮市)
 - ・竹林に響け！たのしいアンサンブルの体験活動(岡山県 岡山市、倉敷市)
 - ・「ハンドベル」と「手話で歌おう」の体験活動(山口県 山陽小野田市)
 - ・日本と土佐の音楽の歴史学習と箏演奏の体験活動(高知県 高知市)
 - ・本物のミュージカルを体験しよう！(熊本県 熊本市)
 - ・歌の体験学習でつくる友達の輪(鹿児島県 種子島)

【その他の事業】

1. 音楽に関する出版物の編集及び発行

音楽文化の普及振興と生涯学習の研究、情報の発信を目的に7月に発行致しました。特集テーマを中心に各地域での音楽文化振興への取り組みや、音楽活動研究レポート、生涯学習音楽指導員の活動研究レポート等について情報を提供しました。研究レポートについては(公財)音楽文化創造のホームページに掲載致しました。

< タイトル >	「音楽文化の創造」(Creating Music Culture)
< 発行回数 >	年3回 7月、11月、3月
< 発行部数 >	各700部
< 価格 >	1,050円(税込)
< 内容 >	67号 特集 唱歌の成り立ちとその魅力 ・唱歌の社会的影響—心の故郷の奥にあるもの ・五線譜というメディア～近代日本音楽文化と唱歌 ・文部省唱歌と学校音楽教育 研究 音楽をめぐる「知識」をどうとらえるか
	68号 特集 1.FORUM in国際音楽の日 首都圏 2013 2.最新音楽事情 ・日本の音楽産業の現況について ・若年層の音楽聴衆とメディアネットワーク ・消費社会と音楽～クラシック文化の成立と大衆化 研究 幼児の音感受
	69号 特集 ころろ・からだ・音楽をつなぐ教育方法論 ～ダルクローズ、コダーイ、オルフの理念を再考する～ ・3つの音楽教育方法論の成立過程とその背景 ・ダルクローズ・リトミックにおける音楽とからだ、そしてころろ ・コダーイ・システムの成立とその背景 ・「音楽」と「動き」の教育を改めて考える 研究 中学校・高等学校における楽曲分析の意義と可能性